

# 数値予報

～日々の生活に密着したソフトインフラ～

未来の天気を計算する数値予報。日々の天気予報から防災、経済に至るまで、最先端の科学技術が私たちの暮らしを支えます。 — 天気予報の舞台裏を覗いてみませんか —

日時

平成29年1月28日(土)

13:00 ~ 16:00(開場12:30)

会場

星陵会館

東京都千代田区永田町2丁目16-2

## プログラム

13:00 ● 開演

13:05 ● 基調講演 数値予報の過去・現在そして未来

新野 宏 東京大学大気海洋研究所教授

13:45 ● 講演 気象庁における数値予報の利活用と技術開発

松村 崇行 気象庁予報部数値予報課長

14:20 ● パネルディスカッション 数値予報への今後の期待

パネリスト 丹治 和博 日本気象協会防災ソリューション事業部技術統括

新野 宏 東京大学大気海洋研究所教授

父母 靖二 中部電力株式会社中央給電指令所長

山崎 登 NHK解説主幹

和歌 哲也 和歌山県危機管理監

松村 崇行 気象庁予報部数値予報課長

司会・コーディネーター



鈴江 奈々

日本テレビアナウンサー

平成15年日本テレビ入社。  
「NEWS ZERO」「真相報道バン  
キシャ!」キャスターを担当し、現在  
「news every.」に出演。防災士資  
格を取得、防災に関する取材にも  
積極的に取り組む。

ご参加は気象庁ホームページまたはFAXよりお申し込みください(先着定員300名、無料):お申し込み方法は裏面

主催:  気象庁

後援(予定): 内閣府(防災担当)、総務省消防庁、文部科学省、和歌山県、千代田区、東京大学、  
(一財)気象業務支援センター、(一財)日本気象協会、株式会社日立製作所、NHK、  
日本テレビ放送網株式会社、電気事業連合会、富士通株式会社

お問い合わせ先: 気象庁予報部数値予報課 電話: 03-3212-8341(内線3302)

# 出演者紹介

## 新野 宏

東京大学大気海洋研究所教授

平成15年から現職。東京大学大気海洋研究所長、日本気象学会理事長を歴任。研究テーマはメソ気象力学、地球流体力学。特に積乱雲に伴う竜巻・突風や豪雨のメカニズムなどの研究に、防災も視野に入れつつ取り組んでいる。



## 和歌 哲也

和歌山県危機管理監

平成27年4月から現職。和歌山県の防災・危機管理を統括。風水害や南海トラフ巨大地震等、あらゆる自然災害からの犠牲者ゼロを目指して、防災・減災対策の推進及び災害対応力の強化に取り組む。



## 丹治 和博

日本気象協会防災ソリューション事業部技術統括

昭和62年日本気象協会に入社。長らく北海道支社に勤務し、主に冬期の道路気象災害、道路気象情報に取り組む。東北支局長を経て現職。技術士(総監・建設)、気象予報士。



## 父母 靖二

中部電力株式会社中央給電指令所長

平成25年7月から現職。電力系統の保護システムの運用・計画、系統計画、基幹系統運用に従事。現在、電力需給運用の現場において、太陽光発電の大量導入や電力システム制度改革下で業務構築と安定運用に取り組む。



## 山崎 登

NHK解説主幹

自然災害及び防災を担当。社会部記者を経て、平成12年から解説委員。平成21年から24年まで解説副委員長。阪神・淡路大震災、ニューオリンズのハリケーン災害、東日本大震災などを取材。



## 松村 崇行

気象庁予報部数値予報課長

平成28年4月から現職。これまで、数値予報技術開発、防災気象情報の高度化等に主に携わる。現在は、気象庁における現業数値予報システムの運用と技術開発を統括している。



# 会場までのアクセス

星陵会館 東京都千代田区永田町2丁目16-2

(URL:<http://www.seiryokai.org/kaikan.html>)

- ▶東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅 6番出口より 徒歩3分
  - ▶東京メトロ千代田線 国会議事堂前駅 5番出口より 徒歩5分
  - ▶東京メトロ南北線 溜池山王駅 5番出口より 徒歩5分
  - ▶東京メトロ銀座線・丸の内線 赤坂見附駅 11番出口より 徒歩7分
- ※ 駐車場・駐輪場等のご利用いただけません。公共交通機関をご利用ください。



# お申し込み方法

気象庁ホームページ、またはFAXにてご応募ください。定員になり次第、募集を終了いたします。

- ① 気象庁ホームページ: [http://www.jma.go.jp/jma/press/1612/15a/20161215\\_symposium.html](http://www.jma.go.jp/jma/press/1612/15a/20161215_symposium.html)  
気象庁ホームページ内のシンポジウム開催のお知らせページからお申し込みください。
- ② 申し込み用FAX番号: **03-5362-0121** 以下の申し込み票に記入の上、このままFAXしてください。

**申込締切り 1月25日(水)**



ふりがな				性別	男・女
氏名(代表者)	同行者数: 名				
同行者数には、代表者(お名前を書かれた方)を除いた数をお書きください。					
ご職業		年齢			歳
電話(FAX)番号					

※ 個人情報は厳重に取り扱い、本件に関する連絡以外には使用しません。

## 申し込みに関するお問い合わせ

数値予報シンポジウム事務局 (受付時間9:30 ~ 18:00) 担当:毛利

TEL: 03-5362-0120 FAX:03-5362-0121 E-mail: [jma2017sympo@omc.co.jp](mailto:jma2017sympo@omc.co.jp)